



☆ららだよりは生駒市HPでもご覧いただけます！【生駒 ららだより】で検索！

ららポートスタンド (可動式ブース) を作ったぞ！

～「場」が生まれる楽しい仕掛けをつくろう～

「デザインや働き方から考えるまちづくり」をテーマに全10回で開催した「ららゼミ シモト塾」。第6回目と7回目はAttitude inc. 代表 置田陽介さんと、MERGETECTS 代表 中津壮人さんを講師にお招きして、くらしとしごとの間の活動場所について考えました。

公共の場所に「コミュニティ」を生み出す楽しい仕掛けが《ららポートスタンド》 講師・受講生・ららポートが協力して、ワイワイ楽しんで 作りました。

① 事前準備

基礎となるフレームやロゴは、事前にMERGETECTSの工場で講師が作成していただきました。

② 作業開始

まずは木材を計ってカット、表面にヤスリをかけて滑らかにした後、ペンキやニスを塗ります。資材が揃ったら、いよいよ組立開始です。ららポートのおしゃれなロゴや、レトロなライトがポイントに！

③ 完成！

まちなかで人が集い「場」が生まれるきっかけとなるかな！？見かけたら声をかけてくださいね～



みんな揃って
「ハイ、チーズ！」

④ デビュー

10月28日(土)《ららポートマーケット》で、登録団体の手作り雑貨を販売するお店として活用しました。並べた商品が見やすいと好評で、お客さんとの会話もはずんでいました。

⑤ 今後は？

どなたにでも貸し出します[※]！

- ☆活動をアピールしたい。
 - ☆大勢の人が集まるきっかけにしたい。
 - ☆イベントを盛り上げたい。
- そんな時は、是非、ご活用ください。

※ 貸出しには条件があります。
ららポートにおたずねください。



ららポートマーケットでデビュー



当紙

「ららだより」が創刊50号を迎えました！！

平成21年5月に第1号を発刊した「ららだより」は、今回で50号！

「50」にちなんで、50年もの長きにわたり活動を続けている団体「梅寿荘買い物グループ」を取材しました。利用者から信頼され、50年にわたって、しっかりと地域に根ざした活動をされています。

その継続の秘訣を代表の長谷川明美さんにうかがいました。

「梅寿荘買い物グループ」

特別養護老人ホーム 梅寿荘で入所している高齢者に、お菓子のワゴン販売を行っている団体。



創設当時（昭和47年）の梅寿荘（梅寿荘創立25周年記念誌より）

梅寿荘／生駒で最初の特別養護老人ホームとして昭和47年8月に創設され、平成15年に現在の場所に移転しました。「あなたらしく生きよう 共に」を理念に地域社会との関わりを大切に、安心して日常生活を送れるよう、自立に向けた支援を行っています。



おはなし：代表 長谷川 明美さん

「梅寿荘」のボランティア受入れ担当職員、河井さんと今井さんからもお話をうかがいました。

施設の職員は、入居者の日常生活の支援やケアすることが最優先となり、余暇、生活の潤いといった部分にはなかなか手が届きません。その“生活のプラスα”の部分地域を地域のボランティアさんが支えてくれています。



創設当時よりボランティアと関わる 河井 治さん

「広く、浅く、長く関わってほしい」

ボランティアさんが気持ちよく活動してもらえるために「お互いがお互いを必要としている」という関係作りを大切に考えています。そして無理はせず「出来る事を、出来る時に」の活動をしてもらっています。



現在のボランティアの窓口 今井 康順さん

入居者にとって施設に来て下さるボランティアさんは社会との繋がりであり、地域コミュニティにふれるきっかけなんです。買い物グループさんは、創設当初から来てくださっていて、入居者との信頼関係も厚く、安心のプログラムです。週1回という頻度の高い活動で、長く施設を支えて下さっていて本当に感謝しています。生活を豊かにするスパイスとして今後も活動が続いてほしいと思います。

うちは高齢者施設だけど、いろんな世代の人に来ていただいて、「地域にこんな施設がある！」と知ってほしいですね。そして地域の拠点となり、誰もが生涯を地域で生き生きと過ごすために関わるようにしていきたいですね。

取材・インタビュー：藤川 尚子（ボランティアコーディネーター）

見たい！聞きたい！ インターンシップ生の突撃インタビュー

大学3回生の内田実花さんが、9月にインターンシップ制度を利用し、ららポートで研修。ボランティア活動のインタビュー取材をしました。

梅寿荘買い物グループの代表、長谷川さんは30歳の頃から、子育てをしながら、ボランティアを続けておられます。

ボランティア活動を通じて周りの人を助け、自分や仲間、みんなが幸せになることが大切で、いつも心がけていると言っておられました。これからも「無理なく、長く続けられるようなボランティア活動を作っていきたい」と考えておられて、「今も模索中なのよ」と楽しそうに微笑んでおられました。

梅寿荘買物グループのボランティア活動とは「入居者さんに代ってお菓子を買って届けること」だと思っていました。しかし、ボランティアの皆さんが来られると、ただお菓子を買いに来たのではなく、皆さんの顔が見たい、お話をしたいと立ち寄られる入居者さんがいました。その様子を見て、この活動は「お菓子だけではなく、幸せ、元気を届けること」だと感じました。そして、そんな入居者の方と過ごして、ボランティアの皆さんも笑顔で幸せいっぱいの様子でした。



長谷川さんのお話を聞く内田実花さん ららポート2階 サロン楽我生にて

ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

子育て中の若い母親が「子どもが日中過ごす保育園の内を少しでもいい環境にしたい」と、窓ふきや落ち葉掃き、夏祭りなどの“お手伝い”をしていました。そして子どもが小学校に上がり、婦人学級で地域の事を学び始めました。その時、恩師から「生駒に高齢者を介護する施設ができた」と聞いて見学に行き、“喫茶”“買い物”他、様々な希望がある中から「それぞれができることから関わろう」と買い物奉仕の活動を始めました。

当時の“ボランティア”感、ご家族の理解などはどうでしたか？

今のように「ボランティア」という言葉は広まっておらず「お手伝い」や「手助け」といった感覚で、空いている時間を誰かのために、自分に出来ることを、何かしたい、という思いだけでした。

家族には、地域のためにやっている事、待っている人がいる事を話し、理解してもらいました。



フロアを回る前に商品をチェック 梅寿荘にて

活動について教えてください

買い物に行けない人のために、お菓子を中心にワゴンにのせて、8人部屋のベッドを回ります。ワゴンにないもの、日用品など希望があれば注文を聞き、翌日に買い物をしてお届けしていました。今はお菓子だけになり、各階のユニットのデイルーム（日中過ごされるスペース）を回っています。

住んでいる地域や友だち関係で5～6人の班を4班作り、1ヵ月1回活動する、と決めました。活動は全て、班長さんを中心に班単位で進め、5週目がある月は皆で集まり、意見交換や交流をするという方法で続けています。

活動を長く続けてこられた団体の秘訣はありますか？

無理な活動はしなかった事、メンバーが対等な関係で活動を進めてきた事だと思います。

目的は「お菓子の販売」でなく「施設の外の風を持ちこむこと」です。買物を楽しんでもらって、「お元気？」「お顔を見に来ましたよ」とコミュニケーションが生まれ、世間話をする中でお互いが笑顔になる活動なんです。私たちも楽しんで活動していて、「ありがとう」の言葉にやりがいを感じる。だから長く続けてこれたんだと思います。

【おもちゃ病院】

壊れたおもちゃをおもちゃドクターが修理します。

日・時間/12月21日・1月18日・2月15日

いずれも第3木曜日 10時～14時

場所/ららポート

費用/原則無料

※部品代等の実費が必要になることがあります。

申込み/不要

問合せ/健やか交流塾おもちゃ病院 生駒病院

TEL : 090-7873-4765 宮田さん



【ジュニア囲碁無料体験-初めてでも-】

ルールは簡単。勝っても負けてもハイタッチして友達になろう！

・12月13日・20日(水) 15時～17時

南アジティセンターせせらぎ(小瀬町)

・12月16日(土) 9時半～11時半

北アジティセンターISTAはばたき(上町)

・12月25日(月) 12時～14時半 ららポート3F(元町)

定員/15名 費用/無料

申込み/囲碁のまち生駒プロジェクト 辻内さん

TEL : 090-9994-7671

(前日までに電話してください)



【里山保全活用地先進地見学会】

木津川市が進めている木津北地区の里山保全活用活動地を見学し、学研高山第2工区のあり方を考えてみましょう！

日・時間/12月17日(日) 9時半～16時ごろ

場所/京都府木津川市木津地区(鹿背山地区)

集合/生駒駅中央改札 9時半 持ち物/弁当・水筒・雨具

参加費/無料(ただし交通費1,000円ご用意ください)

申込み/学研高山第2工区のあり方を考える生駒市民の会

山口昭夫 〒630-0135 南田原町1051-8

※共に参加者全員の住所・氏名・TEL番号を書いて

※12/15(金)必着 TEL : 0743-73-5434



【ゴミ問題ネットアンケートにご協力を！】

家庭系燃えるゴミの有料化でゴミは減ったでしょうか？ ネットアンケートにご協力をお願いいたします。

アンケート締切/12月31日(日)

右のQRコードもしくは下記URLより

<https://goo.gl/forms/75kYD2iU0wOZiMir1>

もしくは、shiminnowa で検索

問合せ/(特活)市民の輪いこま 事務局

TEL : 0743-75-0940



【福島原発事故による子どもの健康への影響】

「子どもたちを放射能から守る全国小児科医ネットワーク」のメンバーの入江医師による講演など

日・時間/12月14日(木) 13時半～16時

場所/生駒市市民活動推進センターららポート(元町)

参加費/無料 定員/48名

申込み・問合せ/原発ゼロへ・生駒の会

TEL・FAX : 0743-79-1496 溝川さん

(繋がる時間帯19時～22時)

MAIL : mz4567@kcn.jp

住所・氏名・連絡先・同伴者人数をお知らせください。

【らら♪まつりサポーター募集】

ららポート登録団体が一堂に会する「らら♪まつり」様々なボランティアの形を知るチャンスです！サポーターとして参加してみませんか？

日・時間/2月18日(日) 9時～16時(活動時間帯 要相談)

場所/生駒市コミュニティセンター(セイセイビル)

内容/会場設営・撤収・着ぐるみ・受付・

各コーナーのサポートなど

申込み・問合せ/市民活動推進センターららポート

TEL : 0743-75-6000

Mail : lalaport@city.ikoma.lg.jp

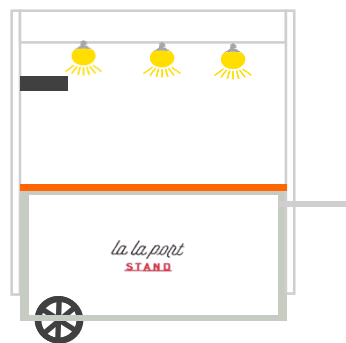


見つけてみよう ボランティア 出会う つながる 第9回 らら♪まつり 開催します！

日時：平成30年2月18日(日) 10時30分～14時

場所：生駒市コミュニティセンター

ららポート登録団体87団体中78団体が出展します！！

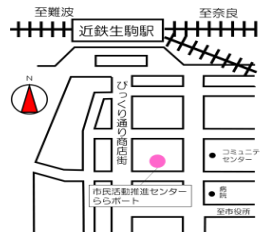


編集後記

「50」をテーマに取材しました。人生50年、結婚50年など物事が結実するイメージがある数字です。今回、生駒でボランティアと施設が共に歩んでこられた50年の一端を知ることができました。これからの自分の人生、何を成していいのか、考えて、行動していきたいと思いました。(い)

生駒市市民活動推進センター

ららポート



〒630-0257 奈良県生駒市元町1丁目7番6号

TEL: 0743-75-6000 FAX: 0743-75-0151

e-mail : lalaport@city.ikoma.lg.jp

Twitterアカウント : @lkoma_lalakatsu

開館日時 月曜日～土曜日 9時～19時30分

(但し、17時以降の使用のない場合は17時に閉館)

休館日 日曜日・祝日・年末年始

※オストメイトトイレがあります

※赤ちゃんの駅

※公共交通機関でお越し下さい

●ららポート登録団体 87団体 (12月1日現在)